

◆ 河川空間のオープン化

- 河川敷地の占用主体は原則として公共性・公益性を有する者ですが、「河川をにぎわいのある水辺空間として積極的に活用したい！」という要望の高まりを受け、平成23年度に河川敷地占用許可準則を改正し、一定の要件を満たす場合、**営業活動を行う事業者等も、河川敷地の利用が可能**となりました。これを「**河川空間のオープン化**」といいます。
- 平成28年度には、民間事業者等の方が安定的な営業活動を行えるよう、準則を改正し、民間事業者等への**占用許可期間を「3年以内」から「10年以内」へと延長**しています。

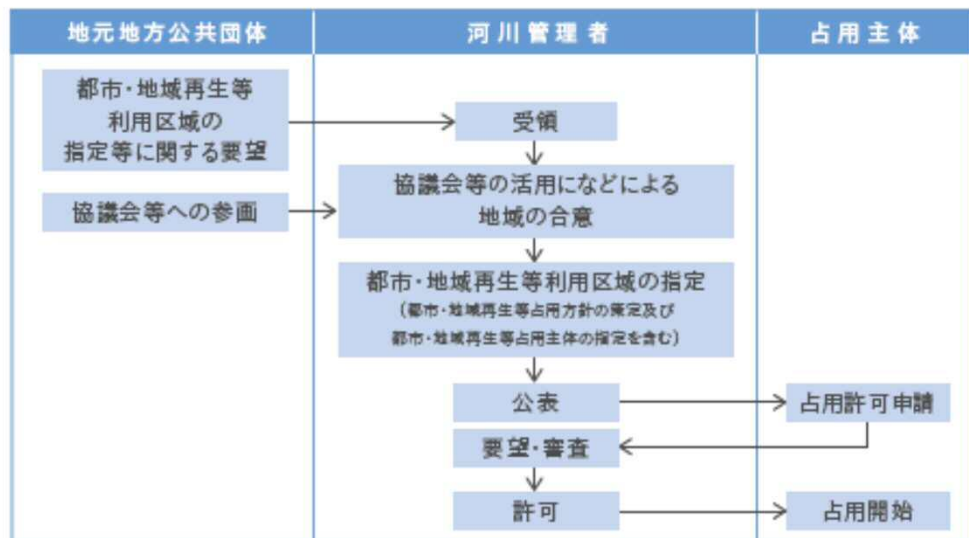
<河川空間オープン化が適用される要件>

- 河川敷地を利用する区域、施設、主体について地域の合意が図られていること。
- 通常の占用許可でも満たすべき各種基準に該当すること。
(治水上及び利水上の支障がないこと等)
- 都市・地域の再生及び河川敷地の適正な利用に資すること。

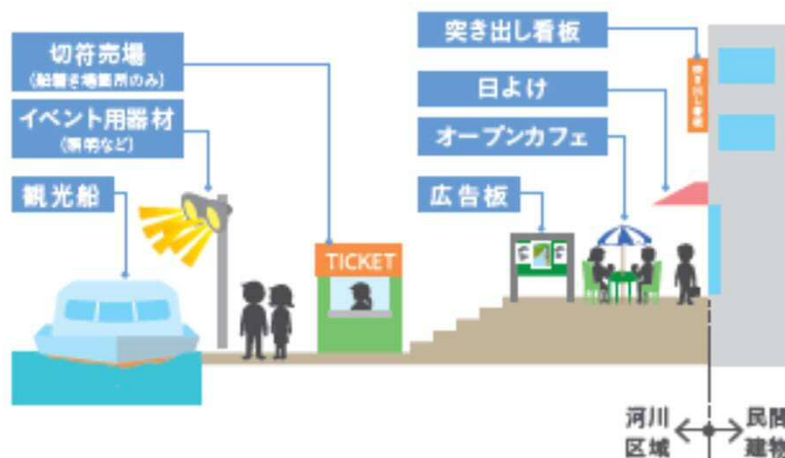
<占用許可が可能な施設>

「都市・地域再生等利用区域」では、準則第22第3項に規定する広場やイベント施設をはじめとして売店、オープンカフェ、広告板、船上食事施設、川床などの設置が可能です。

- ① 広場、イベント施設、遊歩道、船着場
- ② 前述の施設と一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、広告板、広告柱、照明・音響施設、キャンプ場、バーベキュー場、切符売場、案内所、船舶修理場等
- ③ 日よけ、船上食事施設、突出看板、川床
- ④ その他都市・地域の再生等のために利用する施設



制度の手続き (基本的な流れ)

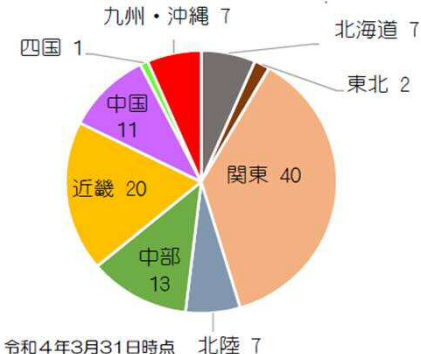
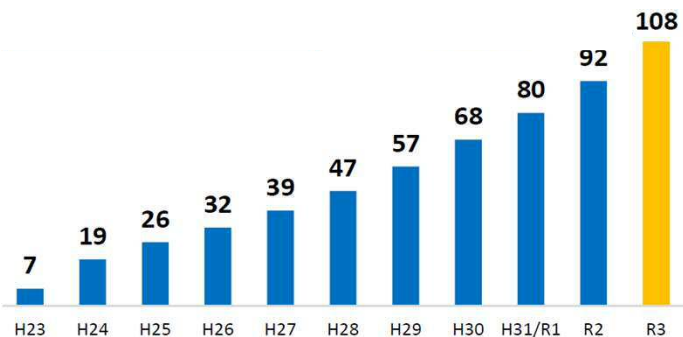


制度のイメージ

(参考) 都市・地域再生等利用区域について

◆ 河川空間オープン化の実績

- 河川空間のオープン化は、平成23年度より進められ、令和3年度には新たに16箇所が指定され、これまでに計108箇所（内、中部地方では13件）が区域指定され、河川空間の新たな利活用が進められています。



河川空間オープン化の累計

地方ごとの河川空間オープン化の実績数

河川空間オープン化の実績（中部地方）

河川管理者	河川名	所在地	区域名称
中部地方整備局長	1級 狩野川水系 狩野川（かのがわ）	静岡県沼津市	かのがわ風のテラス
中部地方整備局長	1級 大井川水系 大井川（おおいがわ）	静岡県島田市	蓬萊橋周辺地区
中部地方整備局長	1級 狩野川水系 狩野川（かのがわ）、大場川（だいはがわ）	静岡県函南町	伊豆ゲートウェイ函南
中部地方整備局長	1級 矢作川水系 矢作川（やはしがわ）	愛知県豊田市	矢作川「白浜・千石公園地区（コアエリア）」
中部地方整備局長	1級 狩野川水系 狩野川（かのがわ）	静岡県伊豆の国市	狩野川「伊豆の国市神島地区周辺」（仮）
中部地方整備局長	1級 木曾川水系 長良川（ながらがわ）	岐阜県岐阜市	長良川右岸プロムナードエリア
岐阜県知事	1級 神通川水系 高原川（たかはらがわ）	岐阜県飛騨市	ミスベリング in 神岡ひだ神岡夏まつり
岐阜県知事	1級 木曾川水系 粕川（かすがわ）	岐阜県揖斐川町	揖斐川町粕川イベント施設等
静岡県知事	2級 都田川水系 都田川（みやこだかわ）	静岡県浜松市	浜名湖舟運
愛知県知事	1級 矢作川水系 乙川（おとがわ）	愛知県岡崎市	乙川リバーフロントQURUWA戦略地区
愛知県知事	2級 日光川水系 蟹江川（かにえがわ）	愛知県蟹江町	蟹江川須成地区
名古屋市長	1級 庄内川水系 堀川（ほりかわ）	愛知県名古屋市長	納屋橋地区
三重県知事	2級 三滝川水系 三滝川（みたきがわ）	三重県四日市市	三滝川慈善橋市場

かのがわ風のテラス（静岡県沼津市：一級河川 狩野川）

- 河川護岸のテラス部を活用し、時季に応じマーケットイベント、ステージイベント等の実施や、水辺のバーベキューを開催。



ナイトマーケット

占有主体	沼津上土町周辺狩野川河川空間利用調整協議会
占有施設	(水辺のオープンカフェ等) 広場、広場と一体をなすオープンカフェ、売店等 (水辺のステージ等) イベント施設、イベント施設と一体をなす照明・音響施設等

AQUAテラス（福井県福井市：一級河川 足羽川）

- 足羽川の河川敷をイベント広場として活用し、アウトドア体験等を通じて、河川空間の賑わいを創出。



いっくいMachi Camp

占有主体	まちづくり福井（株）
占有施設	広場、イベント施設、これらと一体をなす売店・照明・音響施設等